

機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書	
Ⅰ．工事概要	
1.工 事 名	浜松医科大学医学部附属病院病棟Ｂ１階材料部滅菌室等空調設備改修工事
2.工 事 場 所	静岡県浜松市中央区半田山一丁目２０番１号（浜松医科大学構内）
3.完 成 期 限	令和８年３月２７日（金曜日）
4.工 事 の 種 類 規 模 等	本工事は、医学部附属病院病棟B1階のビルマルチエアコンの改修を行う。

Ⅱ．一般特記事項

1. 総 則

2. 請負代金の支払い

3. 施工条件

4. 発生材の処理等
(公共改修仕様書
第1編第5章)

5. 完成時の提出図書
(第1編1. 7. 1～3)
[第1編1. 11. 1～3]

(1) 国立大学法人浜松医科大学工事請負契約基準、本特記仕様書1枚及び図面3枚によるほか、以下を適用する。
公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年版)
公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年版)
公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(令和7年版)
文部科学省機械設備工事標準仕様書(特記基準)(令和4年版)
文部科学省機械設備工事標準図(特記基準)(令和4年版)
公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)
公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)
公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(令和7年版)
文部科学省電気設備工事標準仕様書(特記基準)(令和4年版)
文部科学省電気設備工事標準図(特記基準)(令和4年版)
工事写真撮影要領(令和5年9月版)

請負代金は、浜松医科大学会計課より工事完成後に1回で支払うものとする。

(1) 工事に際して、工事範囲を明確に区分し、患者、医療スタッフ等の第三者の安全を確保する。
(2) 騒音・振動・粉塵・臭気等に配慮すること。
(3) 工事エリア以外は立入禁止とする。
(4) 電気、水道については、構内のものを支給する。トイレ、駐車場については、構内のものを無償利用できる。なお、使用場所については監督職員と協議すること。

(1) 関係法令に従い適切に処理するもの
1) 品 名 金属類、混合材、冷媒ガス

工事完成後提出する完成図等の種類及び提出部数は下記による。

名 称	体 裁 等	部 数
完成図	原図(○トレーシングペーパー ○普通紙)	一 部
〃	※製本(A4版紙ファイル)	1 部
〃	仮製本	一 部
施工図	原図(○トレーシングペーパー ○普通紙)	一 部
〃	仮製本	一 部
※ 保全指導書	※製本(A4版紙ファイル)	一 部
※ 機器完成図	※製本(A4版紙ファイル)	1 部
※ 機器性能試験成績書	※製本(A4版紙ファイル)	1 部
※ 官公署届出書類	※製本(A4版紙ファイル)	一 部
※ 工事写真	※製本(A4版紙ファイル)	1 部
※ 電子データ	CDまたはDVD	一 部

※印は完成図書としてまとめること。
「電子データ」とは以下を示す。
(1) 完成図：JWW形式およびPDF形式
(2) 保全指導書、機器完成図、機器性能試験成績書、官公署届出書類：PDF形式または監督職員が承諾したファイル形式
(3) 工事写真：PDFファイル形式
工事写真には配置図に改修場所を図示したものを含めること
(4) CDまたはDVDはA4版ディスク収納ファイルに入れて完成図書に綴じること。

Ⅲ．共通工事

1. 総合調整
(公共改修仕様書
第2編 1. 3. 2)

2. 関連工事

2.9 試験
(公共改修仕様書
第2編第2章第9節)

調整項目
・ 風量調整
・ 水量調整
○ 室内空調の温度調整
・ 室内換気の風量の調整

既設配管を含む部分の試験 ●要 (方法及び圧力：冷媒管は
JRA-GL14「フロン類を用いた冷凍空調機器の冷媒漏えいガイドライン」
による気密試験を行う。気密試験後は、全系統の高真空蒸発脱水処理を行う。)

●耐震措置

設備機器の固定は、次によるほか、すべて建築設備耐震設計施工指針
2014年版 (独立行政法人建築研究所監修) による。

(1) 機器の据付け及び取付け
設計用水平地震力は、機器の重量 [kN] (水槽類は満水時の液体重量を
含む設備機器総重量) に、地域係数 1.0 及び次に示す設計用標準
水平震度を乗じたものとする。
設計用標準水平震度

	機器種別	●特定の施設		○一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上及び 塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
地階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6

・ 上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、
10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。
・ 中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの、
・ 水槽類にはオイルタンクを含む。
・ 重要機器は次による。
[名称： 、記号：] [名称： 、記号：]

(2) 設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。

Ⅳ．空気調和設備

● 設計温湿度

	外 気		屋 内			
	一般系統		一般系統		個別系統	
	温 度	湿 度	温 度	湿 度	温 度	湿 度
夏 季	34.4℃	56.2%	26.0℃	成り行き		
冬 季	1.5℃	58.3%	22.0℃	成り行き		

● 配管材料及び記号

(第2編2.1.1～2)

[第2編2.1.1]

配管材料及び記号は (○ 下記による。 ● 図示による。)

(1) 蒸気管 給気管 ○ 黒管 (JIS G 3452)
 ○ 黒管 Sch40 (JIS G 3454)
 ○ ステンレス管 (SUS304・JIS G 3448)
 ○ ステンレス管 (SUS304・JIS G 3459)
 還管 還管 ○ 黒管 Sch40 (JIS G 3454)
 ○ ステンレス管 (SUS304・JIS G 3448)
 ○ ステンレス管 (SUS304・JIS G 3459)

(2) 油管 ○
 (3) 冷温水管 ○
 (4) 冷却水管 ○
 (5) ドレン管 ○
 (6) 冷媒管 ○
 (7) 高温水管 送り○送り ― H ― H―
 還り○還り ― HR ― HR ― ※破線としてもよい。

(8) 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管
 ○

標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による。

● 冷媒管の保温外装は次による。

● 図示による

○ 屋内露出箇所 ()
 ○ 屋外露出箇所 ()

● 保温及び消音内貼

(第2編3.1.1～2)

[第2編3.1.1]

[第2編3.1.3]

案 内 図		本工事場所	
工事名称		浜松医科大学医学部附属病院病棟Ｂ１階材料部滅菌室等空調設備改修工事	図番
図面名称		特記仕様書、配置図、案内図	縮 尺
			N. S
		課長補佐	係長
		担当	
令和 7年 9月			
T-1			

浜松医科大学施設課

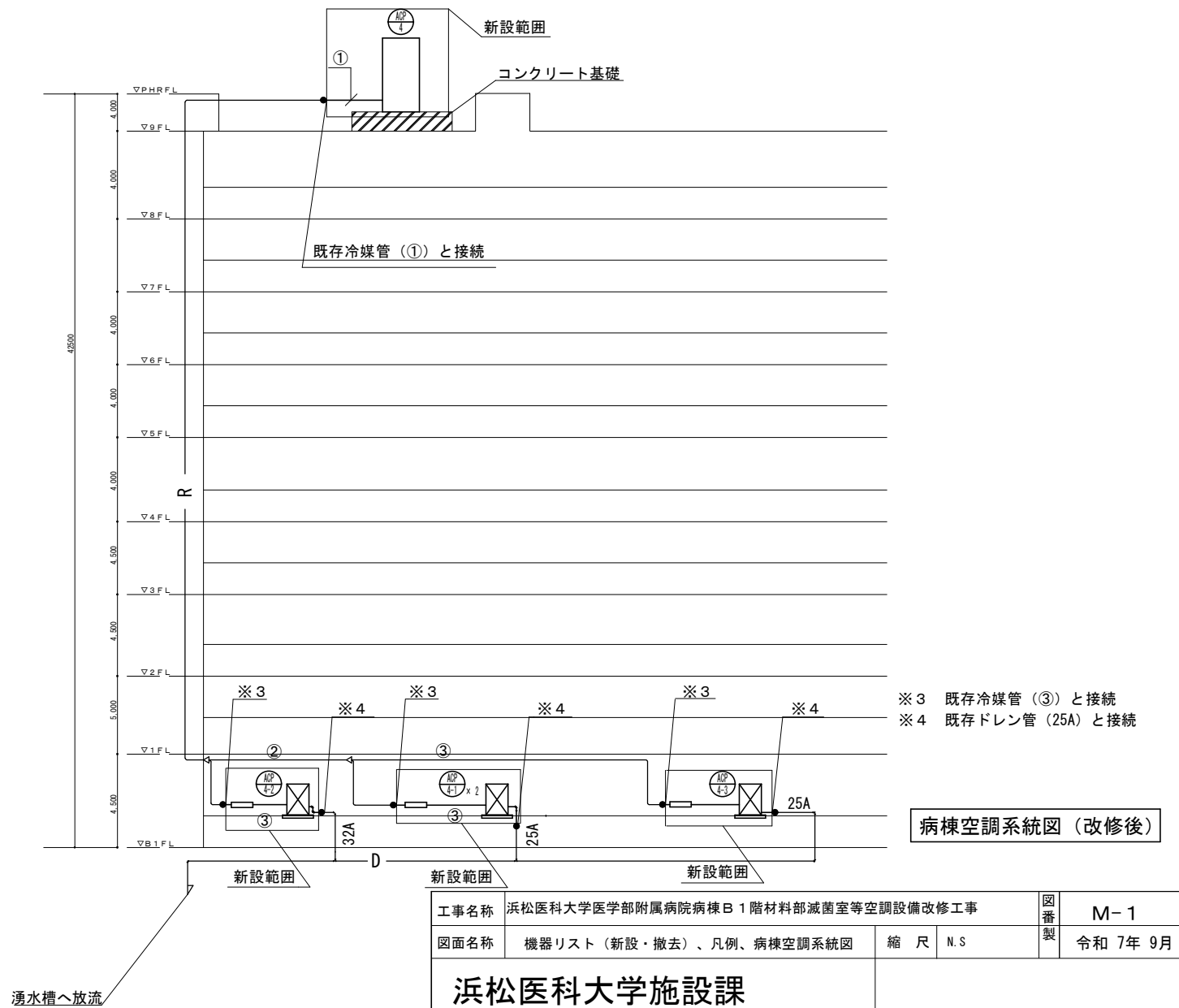
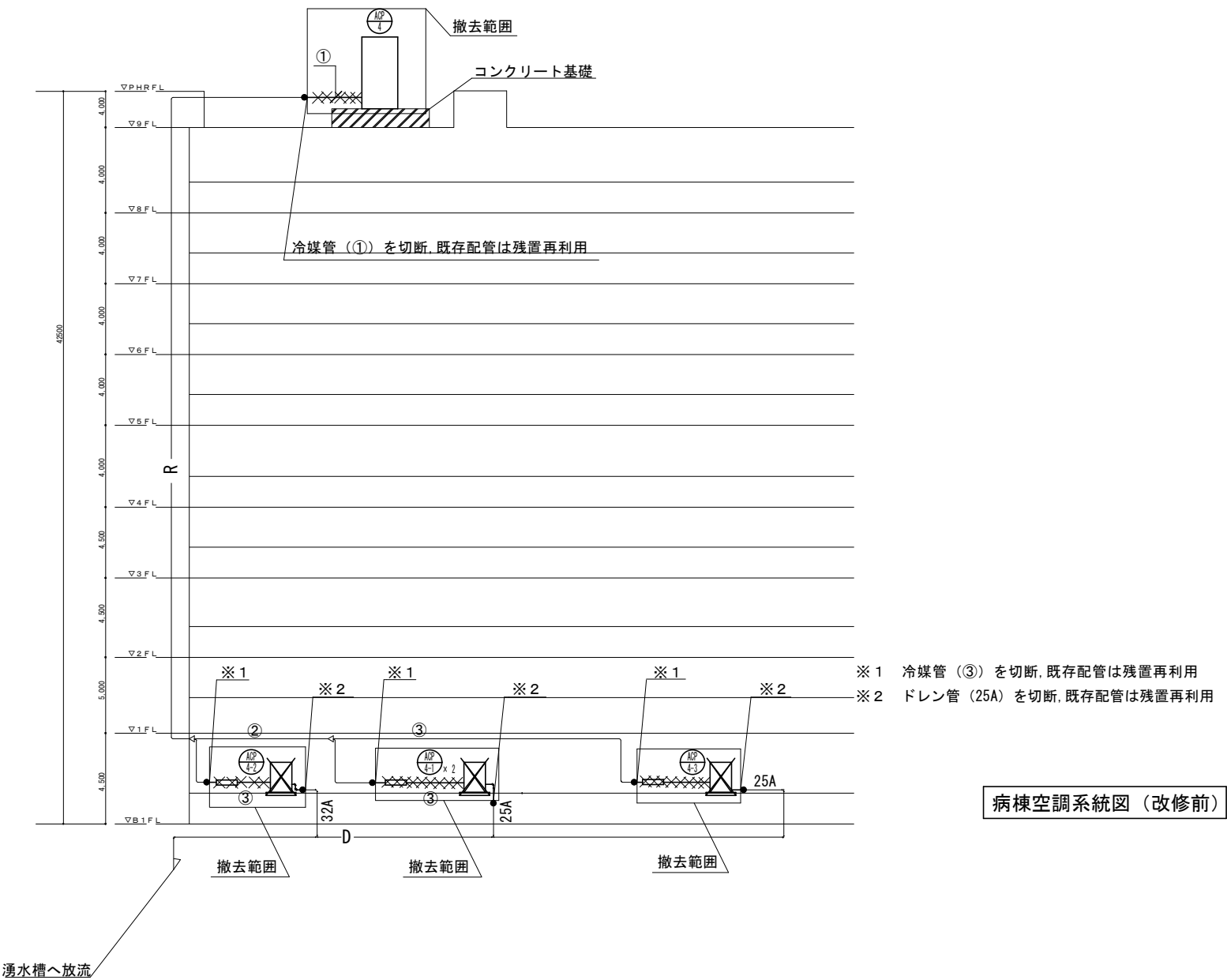
新設機器リスト	機 器 番 号	機 器 名 称 (系 統 名)	型 式	室 外 機										室 内 機															非 常 電 源	イン ター ロック 連 動	遠 方 発 信 停 止	警 報	コン クリ ート 基礎 工事	防振装置					
				設 置 階 数	台 数	冷房能力 KW	吸込空 気温 度	暖房能力 KW	吸込空 気温 度	送風機 KW	圧縮機 KW	電 源		起 動 方 式	設 置 階 数	台 数	冷房能力 KW	吸込空 気温 度	暖房能力 KW	吸込空 気温 度	送 風 機				圧縮機 KW	電 源	起 動 方 式	外気量 m ³ /h						有効 加温量 kg/h	フィル ター	G : コム	S : スプリン グ	P : コムパ ット	備 考
												相 φ	電 圧 KW								送 風 量 m ³ /h	機 静 圧 Pa	出 力 KW																
ACP-4	B1階滅菌室系統空調機	ビル用マルチ室外機 (冷暖同時運転)	9	1	45.0	JIS	50.0	JIS	1.05×3	9.5	3	200	直入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	S	参考型式：RAS-AP450SGRX							
ACP-4-1	滅菌室空調機	ビル用マルチ室内機 (天井吊り1方向型)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B1	2	14.0	JIS	16.0	JIS	1,920	—	0.16	—	1	200	直入	—	—	標 準	—	—	—	—	G	ワイヤードリモコン、冷暖切替ユニット共 参考型式：RPC-GP140KA					
ACP-4-2	カート洗浄室空調機	ビル用マルチ室内機 (天井吊り1方向型)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B1	1	14.0	JIS	16.0	JIS	1,920	—	0.16	—	1	200	直入	—	—	標 準	—	—	—	—	G	ワイヤードリモコン、冷暖切替ユニット共 参考型式：RPC-GP140KA					
ACP-4-3	E06機械室空調機	ビル用マルチ室内機 (天井カセット2方向型)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B1	1	8.0	JIS	9.0	JIS	1,110	—	0.057	—	1	200	直入	—	—	標 準	—	—	—	—	G	ワイヤードリモコン、冷暖切替ユニット共 参考型式：RC1D-GP80KA					

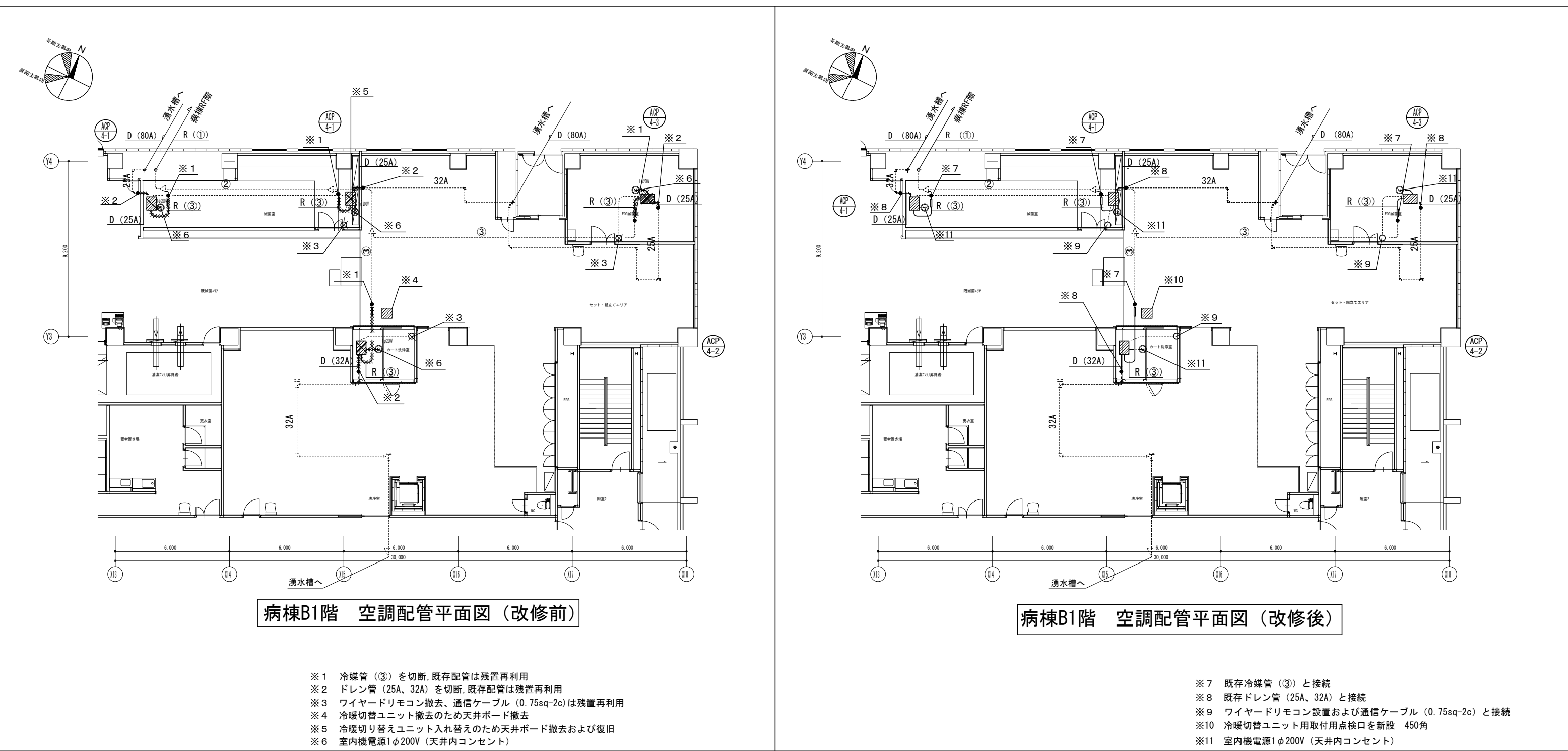
撤去機器リスト	機器番号	品名	冷房能力	暖房能力	電源	備考
	ACP-4	ビル用マルチ室外機	45.0kW	50.0kW	3φ200V	重量：200kg 外形寸法：2000mm×1170mm×500mm 室外機設置場所：病棟9階屋外 台数：1台
	ACP-4-1	ビル用マルチ室内機 (天井吊り1方向型)	14.0kW	16.0kW	1φ200V	ワイヤードリコン撤去 重量：50kg 外形寸法：1600mm×700mm×250mm 室内機設置場所：病棟B1階減菌室 台数：2台
	ACP-4-2	ビル用マルチ室内機 (天井吊り1方向型)	14.0kW	16.0kW	1φ200V	ワイヤードリコン撤去 重量：50kg 外形寸法：1600mm×700mm×250mm 室内機設置場所：病棟B1階カ1力洗浄室 台数：1台
	ACP-4-3	ビル用マルチ室内機 (天井カセット2方向型)	8.0kW	9.0kW	1φ200V	ワイヤードリコン撤去 重量：25kg 外形寸法：850mm×650mm×350mm 室内機設置場所：病棟B1階EOG減菌室 台数：1台

冷媒管サイズ表	記号	サイズ			保温材の厚さ		
		低圧ガス	高低圧ガス	液	低圧ガス	高低圧ガス	液
	①	28. 6	22. 2	12. 7	t=40	t=30	t=30
	②	22. 2	19. 1	9. 5	t=30	t=30	t=30
	③	15. 9	12. 7	9. 5	t=30	t=30	t=30

凡 例	記 号	名 称	管材	備 考
	— R —	冷媒管	冷媒用被覆銅管	冷媒配管サイズ表による。
	— D —	ドレン管	耐火2層管	25A・32A
	— □ —	冷暖切替ユニット		
	— ・ — ・ —	通信線・電源線		

.....	既設配管・線	既設残置再利用	※点線は既設再利用を示す。
×	既設撤去		





冷媒管サイズ表

記号	サイズ			保温材の厚さ		
	低圧ガス	高低圧ガス	液	低圧ガス	高低圧ガス	液
①	28.6	22.2	12.7	t=40	t=30	t=30
②	22.2	19.1	9.5	t=30	t=30	t=30
③	15.9	12.7	9.5	t=30	t=30	t=30

凡 例

記 号	名 称	管 材	備 考
— R —	冷媒管	冷媒用被覆銅管	冷媒配管サイズ表による。
— D —	ドレン管	耐火2層管	25A・32A
— [] —	冷暖切替ユニット		
- - - - -	通信線・電源線		

-----	既設配管・線	既設残置再利用	※点線は既設再利用を示す。
×	既設撤去		

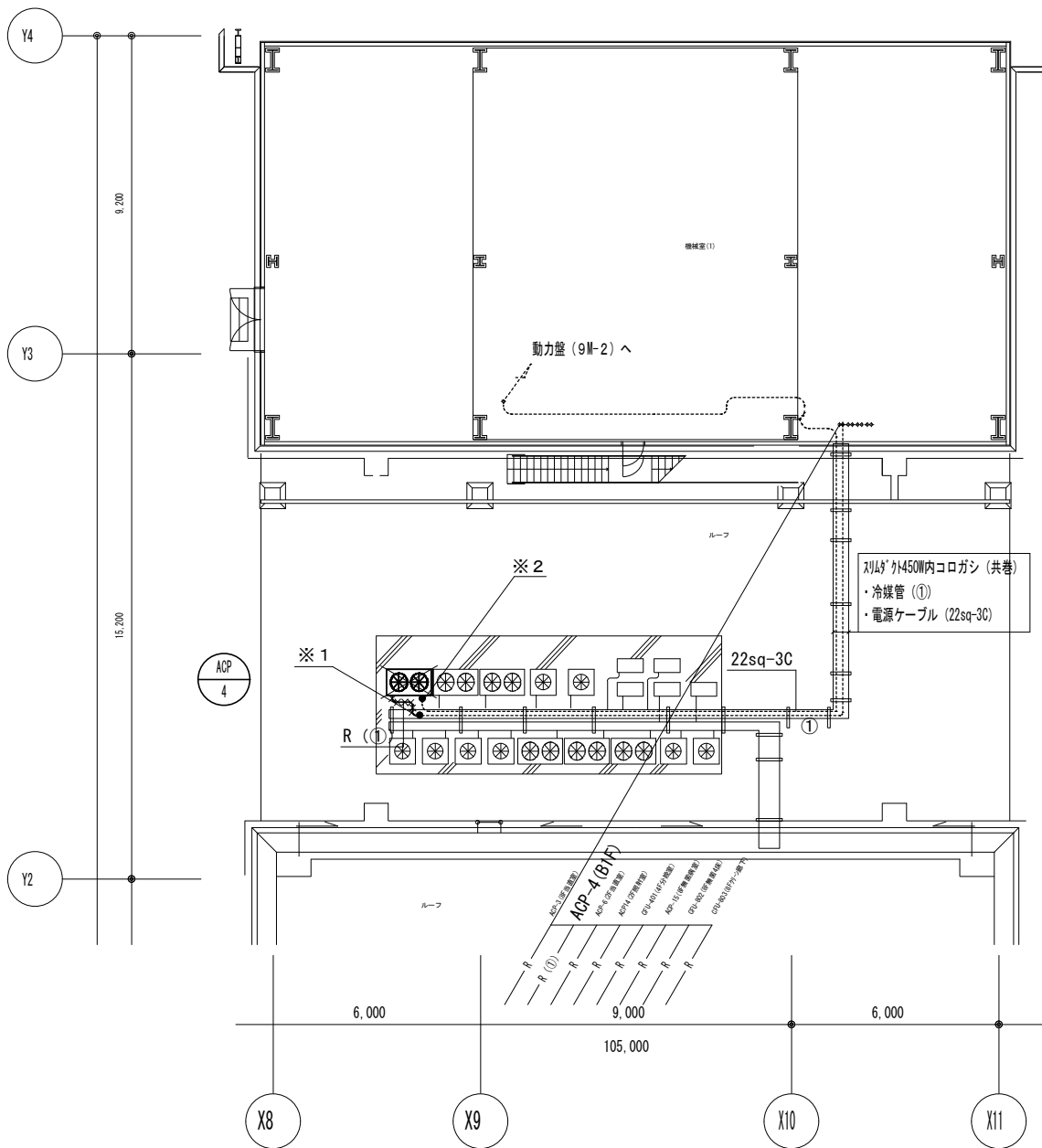
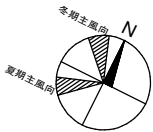
(参考) 立面図 N. S.

リモコン廻り詳細図 N. S.

病棟B1階
キープラン

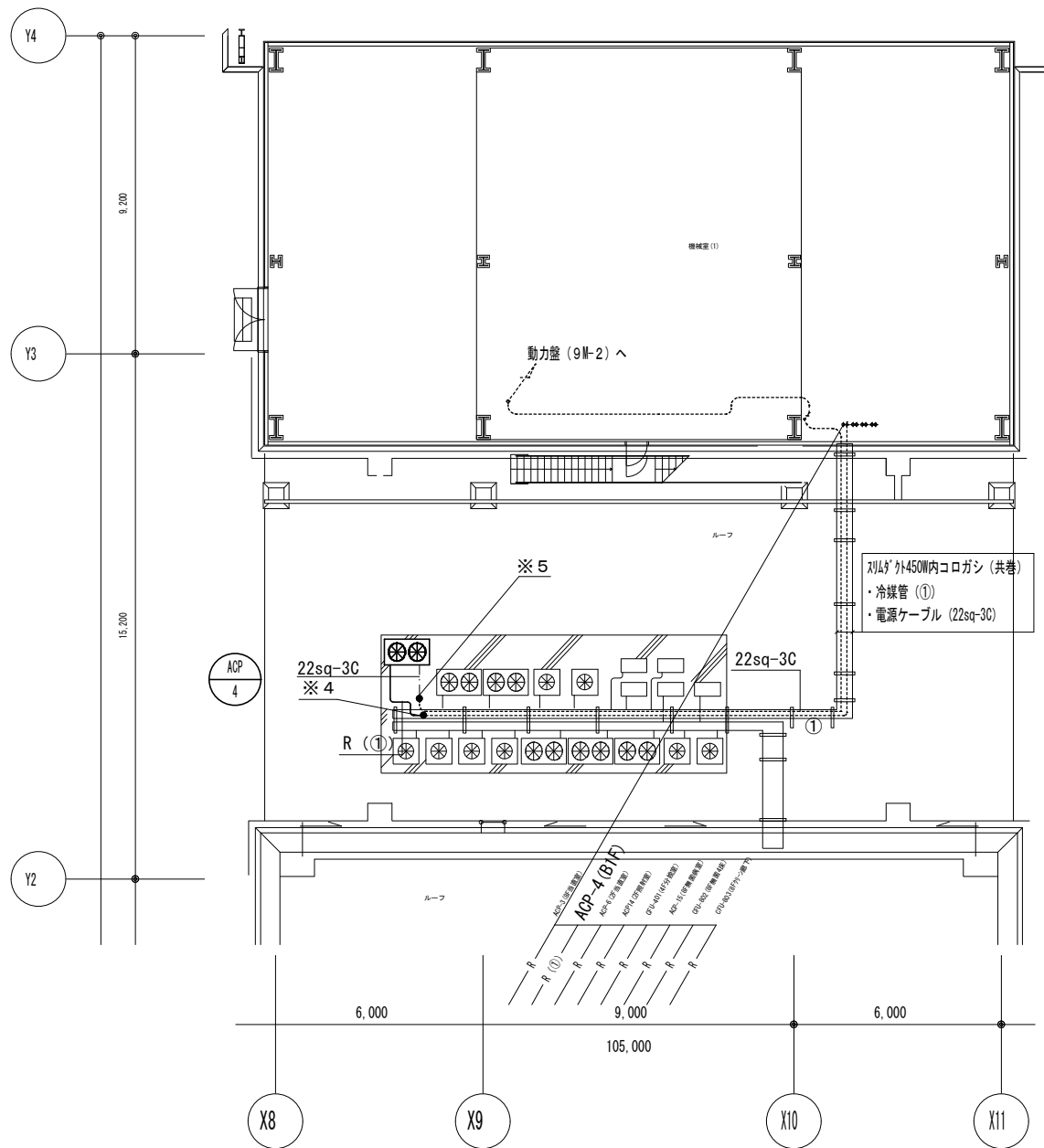
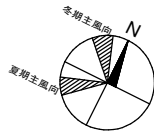
工事名称	浜松医科大学医学部附属病院病棟B1階材料部減菌室等空調設備改修工事			図番	M-2
図面名称	病棟 B1階 空調調和設備 空調配管平面図（改修前・改修後）	縮 尺	1/200	製	令和 7年 9月

浜松医科大学施設課



病棟9階 空調配管平面図（改修前）

- ※ 1 冷媒管 (①) を切断, 既存配管は残置再利用
- ※ 2 電源ケーブル3φ200V (22sq-3C) を外し, 残置再利用



病棟9階 空調配管平面図（改修後）

- ※ 4 一次側 (室内機側) 既存冷媒管 (①) と接続
- ※ 5 電源ケーブル3φ200V (22sq-3C) を取付。

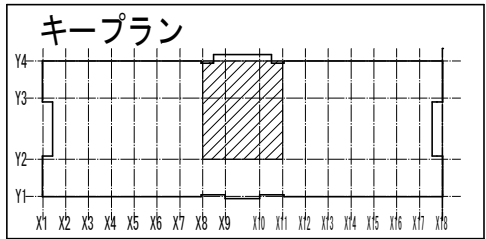
冷媒管サイズ表

記号	サイズ			保温材の厚さ		
	低圧ガス	高低圧ガス	液	低圧ガス	高低圧ガス	液
①	28.6	22.2	12.7	t=40	t=30	t=30
②	22.2	19.1	9.5	t=30	t=30	t=30
③	15.9	12.7	9.5	t=30	t=30	t=30

凡 例

記 号	名 称	管 材	備 考
— R —	冷媒管	冷媒用被覆銅管	冷媒配管サイズ表による。
— D —	ドレン管	耐火2層管	25A・32A
— □ —	冷暖切替ユニット		
— . . . —	通信線・電源線		
.....	既設配管・線	既設残置再利用	※点線は既設再利用を示す。
×	既設撤去		

病棟9階



工事名称	浜松医科大学医学部附属病院病棟B 1 階材料部滅菌室等空調設備改修工事			図番	M-3
図面名称	病棟 9 階 空調和設備 空調配管平面図 (改修前・改修後)	縮 尺	1/200	製作	令和 7 年 9 月
浜松医科大学施設課					